



1 図書館プロジェクトにモンゴル米山学友会が協力

9月1日、モンゴル・ナライハ区の第109番小学校にて「図書館プロジェクト」の贈呈式が行われました。

このプロジェクトは、同校から「校内に図書館を整備したい」との要望を受け、モンゴル米山学友会が2023年に始動したものです。

学友会は同年より準備を進め、2024年10月



第109番校で贈呈式を開催

には、学友の世話クラブであった縁から、第2550地区（栃木）の下野上三川RCが現地を訪問し、30万円を寄付しました。さらに今年3月には、モンゴル国内の個人支援者の協力により、内装工事や家具・パソコンの整備が完了しました。しかし、蔵書購入のための予算は依然として不足していました。

そこで、同学友会はモンゴルを訪問中だった当財団の学友委員である嶋村文男氏に相談。嶋村氏の紹介により、第2820地区（茨城）の境RCが支援を申し出、8月31日に現地を訪問のうえ25万円を寄付しました。これにより、必要な蔵書を購入することができました。

贈呈式には、約2年にわたりプロジェクトに携わったモンゴル米山学友会をはじめ、各クラブや学校関係者が出席。子どもたちが笑顔で本を手にする姿に、大きな喜びが広がりました。

2 親子三代夏祭りで共に神輿を担ぐ

8月17日、千葉県で「親子三代夏祭り」が開催され、米山奨学生・学友14人、青少年交換留学生1人、さらに同地区の内村愛米山記念奨学委員長を含む23人が参加しました。

「親子三代夏祭り」は、新しく千葉市にきた人も、昔から住んでいる人も一緒に楽しみ、誰もが千葉市を「自慢のふるさと」と感じられるようにと始まったお祭りで、今回は記念すべき第50回の開催となりました。

多くの地元住民が集まるこの場で、参加者たちは「地域で奉仕活動を行うロータリークラブを市民に知っていただくこと」や「米山奨学生・学友に日本文化を体験してもらうこと」を目的として参加しました。



神輿の前で記念撮影

米山奨学生・学友たちは、地区が製作したオリジナル半纏を着用して神輿を担ぎ、祭りの熱気と活気を肌で感じました。その後の懇親会では、感想を語り合いながら交流を深めました。

海外米山学友会総会情報

◆韓国◆ 2025年11月8日（土）ソウルパシフィックホテル開催

詳細未定のため、決まり次第お知らせいたします（前日7日に前夜祭開催予定）

3 寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

前年同期比

-5.1%

普 -2.4% 特 -9.7%

8月までの寄付金は、前年同期と比べて5.1%減（普通寄付金：2.4%減、特別寄付金：9.7%減）、約1,480万円の減少となりました。半期に一度、地区から会員数を報告いただいておりますが、今

年度は81,250人と、前年から約640人減少しています。こうした状況の中、多くの方々から絶え間ないご支援をいただき深く感謝申し上げます。10月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」としての認定を受けているため、当財団への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられ、相続税も非課税となります。来月も引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

4 理事会と評議員会を開催

8月22日に第48回理事会を都内にて開催しました。当日は、全国から27人の理事、3人の監事、役職理事7人が出席。また、今年2月より立ち上げられ、2026年1月まで協議される「中期ビジョン検討タスクフォース（座長：相澤光春副理事長）」および「日本人海外留学支援検討タスクフォース（座長：服部良男学友委員会委員）」について、各座長から中間報告が行われました。若林紀男理事長が議長として進行役を務め、第1号～第7号の全ての議案につき、原案通り承認可決されました。

【第48回理事会の主な議案】

「海外学友会に対する業務委託にかかる覚書」一部改訂／2024年度事業報告／2024年度計算書類／2025年度収支予算書一部修正／2025年度専門委員選任 ほか

また、9月10日には第17回定時評議員会を都内にて開催し、全国から評議員24人、役職理事7人と監事3人が参加しました。評議員会の開会に先駆け、故小沢一彦名誉理事長の追悼映像の上映と、黙とうを行いました。また、7月から活動を開始した第6代よねやま親善大使3人のうち、出席した2人がスピーチを行いました。

評議員会では、出席評議員の中から議長が選ばれることが定款で定められており、第2770地区の渡邊和良評議員が議長に選出されました。渡邊議長の進行で、報告事項として、①理事会決議報告 ②職務執行の状況報告 ③2024年度事業報告が資料に基づき説明され、続いて理事会から上程された「2024年度計算書類承認」などが諮られ、全て原案通り承認可決されました。終了後は評議員会研修会として、新公益法人制度や台北国際大会等の情報をお知らせしました。

5 まもなく米山月間資料が届きます（9／22 発送）

10月はいよいよ米山月間です。今年も米山月間用資料を全国の皆さまへお届けします。毎年恒例の『豆辞典』は、米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子です。会員数分お送りしますので、ぜひ1人一冊お手元にお持ちください。豆辞典を使って米山奨学事業を説明するためのパワーポイントは、9月中旬に当会HPで公開予定です。そのほか「クラブ米山記念奨学委員長のとびき（米山寄付金マニュアル合併版）」「2024年度事業報告書」「2024年度決算報告」「よねやま親善大使 チラシ」、2025年6月に完成したばかりの「米山学友の群像 vol.6」を送付します。追加資料のお申し込みは、同封の「追加資料申込書」に記入の上、お送りください。

